Business Matching

国境を越える誠意と信頼。初の海外取引を通して拡がる未来

西久大運輸倉庫株式会社の伊東社長とベトナム・ブルーワン社のヴォン社長に、ビジネスマッチング成功までの経緯と現在の想いを伺った

ブルーワン ジョイント ストック カンパニー社
CEO ヴォン チェン 氏

西久大運輸倉庫株式会社
代表取締役社長 伊東（いとう） 健太郎（けんたろう） 氏
取引店：福岡銀行本店営業部

九州から全国へ、歴史と進化の物流

西久大運輸倉庫株式会社：伊東社長

西久大運輸倉庫株式会社は、1917年に通運業から事業をスタートし、以来100年以上にわたって物流を支え続けてきました。社名の「久」の字は、九州の「九」と間違えられることも多いのですが、1928年に開業した久留米と大分を結ぶ久大線（現：久大本線）の西側を管轄エリアにしていたことが由来となっています。

現在は九州全域を中心に全国に物流網を持っており、九州各県へのトラック運送に加え、全国44拠点・18箇所の倉庫を活用した貨物輸送など、九州と全国をつなぐ長距離輸送も行っています。さらに、通関・貨物の輸出・倉庫物流など物流に関する幅広い事業を展開しており、多くのバリエーションを持った提案が可能となっています。

取材はベトナムとオンラインでつなぎ、終始和やかな雰囲気で進んだ

高品質と安定を求め サプライチェーン強化へ

西久大運輸倉庫株式会社・伊東社長

自社の要とも言えるトラックのエンジンには「尿素SCRシステム」を搭載しており、排出ガスを浄化するための高品質尿素水AdBlue®が欠かせません。数年前、全国的にAdBlue®の供給が不安定になり、自分たちでなんとかできないかと考え始めました。そこで、輸出入の通関代行業務を展開している自社の強みを活かし、良質なAdBlue®を輸入できる取引先を調査し始めました。

取引先の条件としていちばん重要視したポイントは、やはり品質ですね。ブルーワンジョイントストックカンパニー社（以下ブルーワン社）さまはVDA認証を取得されていたので、品質が担保できているという安心感がありました。メールでのやりとりでもスムーズな連絡を重ねることができ、信頼関係が構築されていきました。

今日もAdBlue®と進むトラックを背に。左から伊東社長、吉田部長

ビジネスマッチングによる成果と期待を語る伊東社長

ある日、福岡銀行の吉田部長にご訪問いただいた際、雑談のなかで相談を持ちかけたことをきっかけとして、現地調査を依頼することとなりました。

両社の準備が円滑な取引につながったと語る吉田部長

福岡銀行：吉田部長

事情を伺い、福岡銀行としてなにかお手伝いできればと、駐在員事務所のご紹介と現地調査のご提案をしました。西久大運輸倉庫株式会社さまは行動力が素晴らしく、すでにブルーワン社さまにアポイントを取っていらっしゃいました。お取引先や目的が明確に定まっていましたので、我々としてもスピード感を持ってサポートの準備に取り掛かることができました。

最初に着手したのは、ベトナムの経済事情やブルーワン社さまの状況の調査です。ホーチミン駐在事務所の吉永が現地を早速訪問し、レポートを作成いたしました。実は海外の駐在事務所はアジアに7拠点あるのですが、ベトナムはまさに今経済成長している国ということもあり、調査のリクエストも非常に多くなっています。

これまでの経験もあったからこそ、本マッチングにおける疑問点や懸念点の隙間もスピーディーに埋めていくことができたと考えています。

3600kmの距離を超え、信頼を繋ぐサポートを

ホーチミン駐在員事務所：吉永所長

まず初めに西久大運輸倉庫株式会社さまがどのような懸念を抱いてらっしゃるか、どういうところについて知りたいのか把握するために、ウェブ面談を実施し、ブルーワン社さまにアポイントを取って訪問しました。西久大運輸倉庫株式会社さまにも質問項目を事前に準備いただき、丁寧にヒアリングを実施できましたので、細かい点まで調査することができました。また、事前のオーダーに応えるのはもちろん、社長の人となりや事業への思い、工場が整理整頓されているかどうかなど、銀行としてプラスαのサポートをするために国内外問わず重要となるポイントに関しても、慎重に調査を進めました。

日本のビジネスシーンでは「一旦持ち帰って検討する」という事例がよくあると思いますが、ベトナムではその場で決断することが多いと感じており、信頼関係が不十分な場合は取引が不成立になるケースもあります。この点では、事前の準備や実績、関係作りは国内でのお取引以上に大事にしないといけない部分ではないかと感じています。

駐在員事務所での一枚。左からヴォン社長、吉永所長

現地駐在員事務所が作成した調査資料項目

- 事務所紹介・現地の基礎情報
- 面談ヒアリング内容
- 想定される取引の流れ
- 工場・オフィス・ラボラトリーの様子
- その他関連情報

現地調査を経て作成したレポートと、契約成立時の現地訪問の様子

日本企業との取引で感じた真摯な想いと成長のチャンス

ブルーワン社:ヴォン社長

ブルーワン社は2019年に会社を設立し、「尿素SCRシステム」で使用するディーゼルエンジン用尿素水AdBlue®を中心に、船舶用尿素水のAUS40や、エンジン冷却水、モーターケア製品、洗剤などの製品を展開しています。20カ国ほどの海外取引経験があり、日本企業との取引は2件目です。

西久大運輸倉庫株式会社さまとのやりとりや、現地調査の依頼を受け、真剣な姿勢に感心しましたし、期待に応えられるように、こちらも念入りに準備に取り組まなければならないと思いました。メールでのやりとりだけでは説明が不十分な点もあると思い、実際にサンプルも送りながら製品の説明を行いました。

品質にこだわって製造されるAdBlue®

日本企業は、より真剣にシビアな目線で取引に取り組んでいる印象があります。他の国はメールでやりとりをし、価格が合えば受注となることも多いのですが、新しい取引先を決定するうえで時間をかけて会社や商品の品質、生産方法について細かくチェックし、サンプルを確認したうえで会社の調査を実施したことはこれまでの海外取引との大きな違いだったと言えます。

細かい確認を重ねる分時間もかかりますが、これを困難だと思わずに自分の会社や商品がより良くなるための光栄なチャンスだと捉え、一層身が引き締まる思いでした。

さらなる連携と事業拡大に向けて

西久大運輸倉庫株式会社：伊東社長

ベトナムとの時差は2時間あるのですが、その不便さを感じさせない円滑なやりとりを重ねられた点が何より良かったです。実際に現地で工場を見学し、従業員の方々の働きぶりに触れることで、事前調査通りの品質や環境を確認することができ、さらに信頼度が増しました。今回の件をきっかけに、事業を支えるインフラや資材に関しては、今後も自社で用意できたら良いなと思います。

海外取引となると、現地を直接訪問するまでのハードルを感じますが、現地に駐在している担当者の方に事前調査をしてもらえるのはありがたいことでしたね。今後も何年かおきにベトナムに行く機会があると思うので、また駐在員の方に同行していただけるとありがたいです。

ブルーワン社：ヴォン社長

今回の取引を通じて、長くお付き合いできることを期待しています。また、日本企業との取引の進め方を知り、どのように期待に応えていくべきなのかに関しても経験することができました。これをきっかけに日本市場向けのビジネスを広げることができれば嬉しく思います。

西久大運輸倉庫株式会社：伊東社長

今後も主軸となるのは物流会社としての事業です。今は国内物流をメインに展開していますが、本件をきっかけに、国外にも物流網を伸ばしていきたいと考えるようになりました。AdBlue®については、まずは自社での活用を考えていますが、外販も新たな展開になりうると思います。ヴォン社長から「日本市場への展開を考えている」という言葉もありましたが、一緒に新たな市場を開拓できれば嬉しいですね。

ホーチミン駐在事務所：吉永所長

両社が今回開始したお取引を続けていく中で、現地で確認が必要な事象や銀行として間に入った方が良い場面も出てくると思います。そうした時には、現地にいる強みを活かして、些細な事であってもサポートを行いたいですし、その積み重ねにより長いお取引につながれば本望です。

ネット社会の今、日本にいながらも海外の情報を多く入手できる環境にあると思います。そのような環境下で、「実際に目で見て感じるもの」、「ここにいなければわからないもの」をいかに伝えていけるかが我々の存在意義につながると思っていますので、その部分を強化し、正確で鮮度の高い情報を伝えられるように努力していきたいと思っています。

福岡銀行：吉田部長

両社長、両社が前向きに真摯に向き合いあったからこそ、マッチングの成功に繋がったのだと感じています。これから両社がさらに進展・発展していくなかで、福岡銀行としてどのようなサポートができるのか、両社に常に寄り添った視点を持ち続けたいです。また、「海外取引について前向きに考えているものの、最初の一歩の踏み出し方がわからない」という企業も多くあると思います。そのような

伊東社長は今回の取引成立を受け、今後も長く取引が続くことへの期待と、新たな事業展開の可能性についていきいきと語った

場合は、具体的な形になっていなくとも構いませんので、微かな熱意やビジョンだけでも最寄りの福岡銀行にお伝えいただきたいです。いつでも万全の体制を整え、どんなことでもサポートをしていきたいという想いを持って、これからも地域に寄り添ってまいります。

西久大運輸倉庫株式会社

1917年設立。九州を中心に、全国にも拠点と倉庫を保持。トラック運送・貨物輸送、物流倉庫業、通関、EC・発送代行などの幅広い物流サービスを展開。

https://www.nishikyudai.co.jp/

ブルーワン ジョイント ストック カンパニー社

2019年設立。高品質尿素水AdBlue®をはじめ、排気ガス削減に向けた製品と、エンジン洗浄液や車体洗剤などのケア製品を製造・販売。

https://blueone.vn/en/